

整理番号 S-39

出 展 織物欠点解析事例集

欠 点 名 よこ引け(異常張力等)

品 名 絹織物

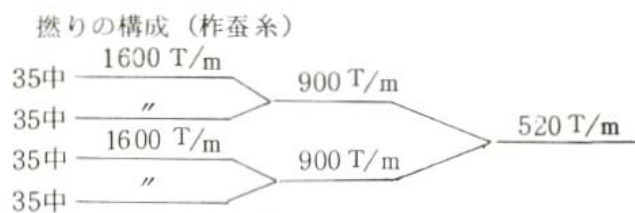
試料形態 織物

組 織 平

糸 使 い

たて糸:生糸

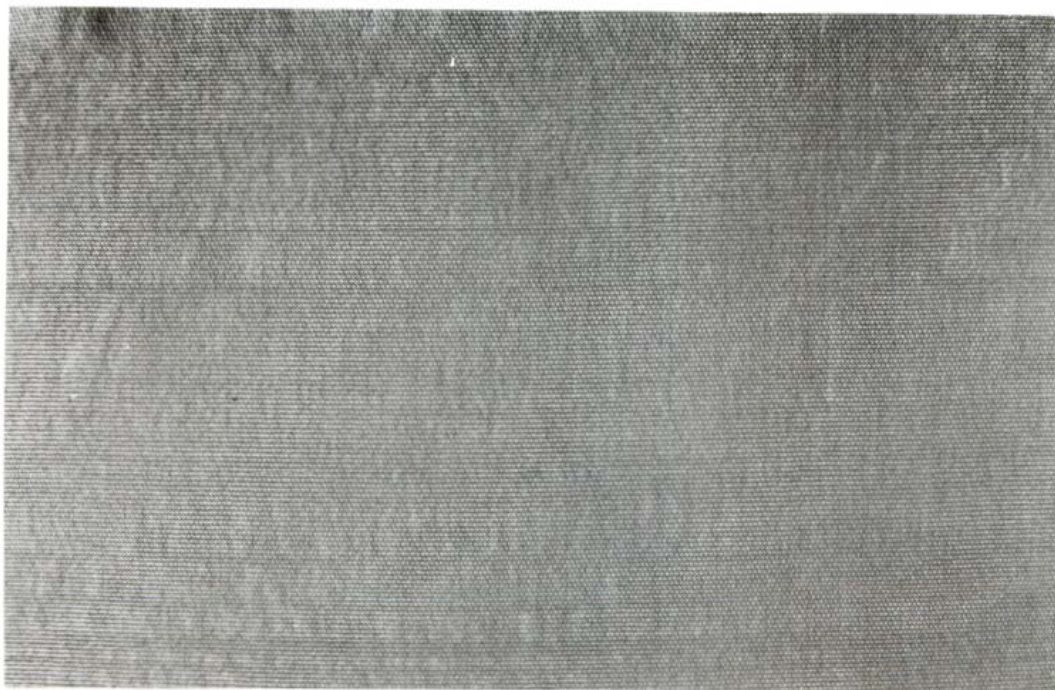
よこ糸:柞蚕糸 35 中/2×2



欠点発生状況

織物全巾にわたってランダムに発生したよこ引けである。正常部分から異常部分に移るところに、口合せ(よこ糸交換)の形跡がある。

試料写真



試験結果

(1)撚数測定

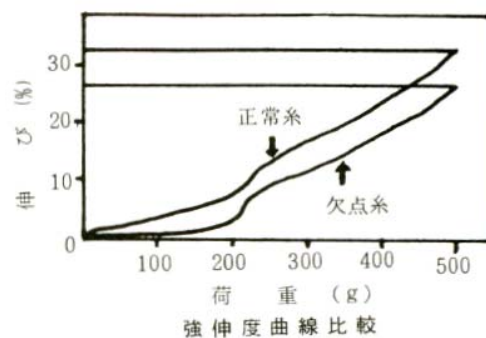
(2)強伸度測定

(1) 撚 数 (平均値)

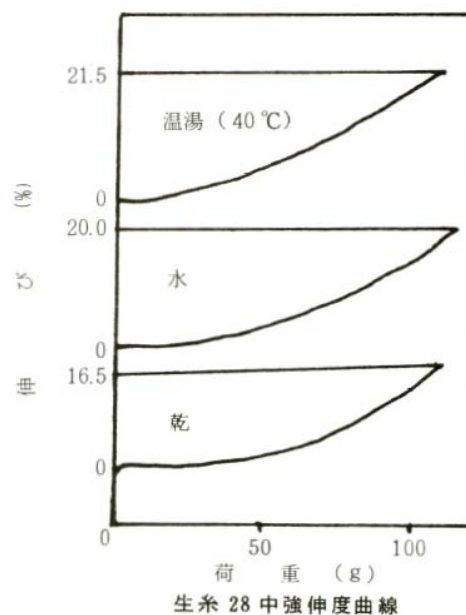
	正常糸	欠点糸
上撚 (T/m)	521.0	474.7
中撚 (T/m)	917.5	908.7
下撚 (T/m)	1589.0	1497.3

(2) 強伸度 (平均値)

強 度(g)	485.9	490.3
伸 度(%)	32.9	28.0



参 考 事 例 (2)



参 考 事 例 (1)

生糸28中、荷重、伸び回復性

	荷重(g)	伸び(mm) (1hr 後)	伸び率(%)	回復(mm) (1hr 後) (72hr 後)	
乾	9.4	0	0	-4	
	15.0	0	0	-4	
	24.4	4	0.4	-4	
	30.0	8	0.8	-4	
	45.0	34	3.4	4	3
湿	9.4	-2	-0.4	-4	
	15.0	-1	-0.2	-5	
	24.4	20	2.0	0	
	30.0	34	3.4	0	
	45.0	120	12.0	28	27

所 見

撚数には特に異常は認められないが、強伸度については欠点糸の伸度低下がみられる。また強伸度曲線の初期引張抵抗度にも違いがみられ、よこ引け部分の初期引張抵抗度が正常部のよこ糸に比べて大きい。

湿気を帯びている場合(空気中の湿度が多い、下漬後の乾燥不十分など)、絹糸は簡単に引伸ばされて引けの原因となる。また、準備工程などのガイド疵などがあれば当然これも引けにつながる。絹糸の中でも特に柞蚕糸は引けになり易い性質をもっている。